

令和6年11月8日

桑名市議会議員 富田 薫 様

教育福祉委員会

委員長 森下 幸泰

教育福祉委員会調査研究報告書

教育福祉委員会における所管事務調査について、下記のとおり調査研究結果を御報告します。

記

1 調査研究事項

こどもの権利条例について

2 調査研究理由

政策提言に向けた調査研究テーマとして、複数の委員から「こどもの権利条例」の制定が挙げられたが、2年をかけて調査研究した後、政策提言として市に提出した場合、条例の制定に至るまでには相当な時間がかかることとなり、その間、こどもの権利が明確に保障されない状態が続くこととなる。

そうした中、令和5年3月以降、長寿認定こども園での不適切保育事案がクローズアップされ、再発防止、未然防止に向けた体制の強化などの必要性がより強まった。

一方、本市においては、ここ数年で子育て施策を充実させてきているが、これらの施策は少子化対策として捉えられ、こどもの権利を守ることが中心に置かれていない。

そうしたことから、政策の第一の目的に「こどもが中心」との考えを置いていただくため、また、できるだけ早く、こどもの権利が保障される社会となるよう、本市での条例制定を急ぐべきであるとの考えから、委員会で条例を作成しようということとなり、「こどもの権利条例について」をテーマとして、調査研究を行うこととした。

3 調査研究経過・概要

(1) 「子どもの権利条例策定検討会議」として委員会を開催

※ 詳細は、別添「教育福祉委員会における『こどもの権利条例』制定に向けた取組状況」を御参照ください。

回数	開催年月日	主な協議事項
第1回	令和5年10月 2日	条例制定までの工程
第2回	令和5年10月31日	条例制定までの取組内容
第3回	令和5年11月10日	意見募集の実施方法等
第4回	令和5年11月24日	条例の構成等
第5回	令和5年12月22日	意見交換会の実施方法等
第6回	令和6年 1月12日	意見交換会の実施方法等
第7回	令和6年 1月26日	素案の「たたき台」の作成
第8回	令和6年 2月16日	素案の「たたき台」の作成
第9回	令和6年 3月15日	素案の「たたき台」の作成
第10回	令和6年 3月29日	素案の「たたき台」の作成
第11回	令和6年 4月12日	素案の「たたき台」の見直し
第12回	令和6年 4月26日	条例制定までの工程の変更
第13回	令和6年 5月10日	素案の「たたき台」の見直し
第14回	令和6年 5月24日	素案の「たたき台」の見直し
第15回	令和6年 5月29日	素案の「たたき台」の見直し
第16回	令和6年 6月28日	素案の「たたき台」の見直し
第17回	令和6年 7月 3日	素案の「たたき台」の見直し
第18回	令和6年 7月19日	素案の作成
第19回	令和6年 7月31日	素案の作成
第20回	令和6年 8月 9日	素案の作成
第21回	令和6年 8月13日	素案の作成
第22回	令和6年 9月27日	パブコメの結果確認
第23回	令和6年10月11日	パブコメの回答作成、条例案の修正
第24回	令和6年10月25日	パブコメの回答作成、逐条解説案の修正
第25回	令和6年11月 8日	条例案の最終調整

(2) 市民への意見募集を実施

令和6年1月から2月末にかけて市議会ホームページ上で意見を募集。

次の意見を募集した結果、259名から意見あり。

- ・ 日頃、あなたが「幸せ」または「うれしい」と感じていることや困っていること
- ・ 桑名市こどもの権利条例の制定に向けた御意見

(3) 子ども未来課主催の「子ども・子育て支援事業計画」策定に向けた津田学園とのワークショップを傍聴

- ・ 中学生2回（令和6年1月15日、2月19日）
- ・ 高校生2回（令和6年1月22日、2月26日）

(4) 市内小中学生との意見交換会を実施

市内小学校6校及び中学校3校において、「守って欲しい“こどもの権利”は?」、「“こどもの権利”は、どうしたら守られるか?」の2つをテーマにワークショップ形式で実施。

小学校は、主に6年生が対象で約230名が参加。

また、中学校は、主に生徒会役員が対象で約40名が参加。

【実施対象校】

- ・ 大山田南小学校（令和6年1月22日）
- ・ 多度中小学校（令和6年1月22日）
- ・ 久米小学校（令和6年1月30日）
- ・ 城東小学校（令和6年2月7日）
- ・ 大成小学校（令和6年2月7日）
- ・ 深谷小学校（令和6年2月7日）
- ・ 長島中学校（令和6年2月26日）
- ・ 明正中学校（令和6年3月11日）
- ・ 光陵中学校（令和6年3月11日）

(5) 誰もが参加できる意見交換会を実施

令和6年4月21日（日）の午後2時から、市内小中学生との意見交換と同様の形式・テーマで実施。当日の参加者は9名。

(6) 市民団体等との意見交換を実施

- ・ 桑名市私立保育連盟（令和6年5月1日）
- ・ NPO法人 太陽の家（令和6年5月1日）
- ・ 市民活動団体 CAPみえ事務局（令和6年5月9日）
- ・ 市民活動団体 声を聴きつなぐ会（令和6年5月9日）
- ・ 市民活動団体 どんぐりの輪（令和6年5月9日）
- ・ NPO法人 ネットワークくわっこ（令和6年5月29日）
- ・ 北勢会 障がい者総合相談支援センターそういん（令和6年5月29日）
- ・ みえ市民活動ボランティアセンター（令和6年5月29日）
- ・ NPO法人 三重県子どもNPOサポートセンター（令和6年5月29日）

(7) 東員町への行政視察を実施

条例策定までの経緯や制定後の状況を確認するため、令和6年5月2日に東員町を視察。

(8) 参考人招致

こどもの権利条例の素案（たたき台）に対する御意見をいただくため、令和6年7月19日に参考人として、次の2名の方を招致。

- ・ NPO法人 MCサポートセンターみつくみえ 代表 松岡 典子 氏
- ・ 名古屋市立大学 人間文化研究科 准教授 谷口 由希子 氏

(9) 執行部へのヒアリング等を実施

- ・ ヒアリング（令和6年4月26日、令和6年7月2日）
- ・ 意見交換を実施（令和6年7月31日、令和6年11月8日）

(9) その他の取組

- ・ 牧瀬教授（関東学院大）の講演を動画で視聴（令和6年7月2日）
- ・ 全員協議会において全議員に報告（令和6年8月20日）
- ・ パブリックコメントを実施（令和6年8月22日～9月20日）
- ・ 教育福祉委員会委員以外の議員を対象に勉強会を開催（令和6年8月30日）
- ・ パブリックコメント等に対する回答作成作業（令和6年9月27日、10月4日）

4 調査研究のため参考にしたアンケート調査等

- ・ 次期「子ども・子育て支援事業計画」策定に向けたアンケート調査・ヒアリング
- ・ 令和5年度 全国学力・学習状況調査報告書・調査結果資料（国立教育政策研究所）
- ・ 令和5年度「今後の桑名の教育」成果指標等に関わるアンケート
- ・ 令和4年度 桑名市小中学生の人権に関する意識調査
- ・ 三重県子どもの権利条例に基づくアンケート
- ・ 「三重県教育ビジョン（仮称）」の策定に関するアンケート

5 調査研究結果

別添のとおり、こどもの権利条例案及び逐条解説案を作成した。

なお、本条例の制定後、議会としても評価・検証を行うなど、条例の見直しのタイミングに合わせた継続的な取組が必要であり、今後、議会内でそうした体制を整えていくべきであると考えている。